

Panasonic

屋内回転台

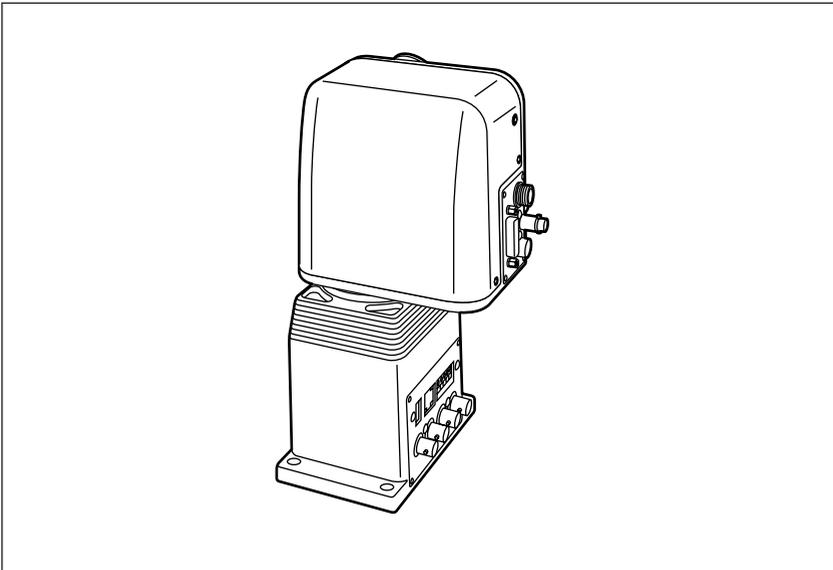
取扱説明書

品番 AW-PH350

保証書別添付

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お受け取りください。

製造番号は、品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管し、わからないときは再読してください。

目次

概要	2	接続のしかた	18
付属品をご確認ください	2	\$ コネクターパネルの接続	18
安全上のご注意	3	\$ 回転ヘッドコネクターパネル	19
設置上のごお願い	5	\$ 台座コネクターパネル	20
使用上のご注意	6	\$ 回転台用 AC アダプターとの接続	22
各部の名前と働き	7	\$ 基板スイッチの設定	23
取り付けかた	9	接続例	24
\$ 回転台の組立て	9	リミッターについて	30
\$ 設置方向スイッチと ランディング特性の設定	10	\$ リミッターの設定	31
\$ ケーブル補償回路の設定	11	\$ リミッターの解除	32
\$ 台座コネクターパネルの 取り付け位置の移動	12	\$ リミッターの再設定	32
\$ 台座コネクターパネルの 取り付け向きの変更	12	消耗品の交換	33
\$ 回転台の設置	13	保証とアフターサービス	34
\$ カメラの取り付け	14	定格	35

概要

- 上下 190 度、水平 300 度の回転ができる、据え付け型の小型回転台です。
- カメラとレンズ合わせて、総重量 4 kg までを搭載できます。
- マルチファンクションコントローラー (AW-RP605) で、直接コントロールできます。
マルチファンクションコントローラー (AW-RP605) には、最大 5 台の回転台を接続することができます。
- RS-232C を RS-422 に変換することにより、パーソナルコンピューター等からコントロールできます。
- 最大 50 ポジションの撮影する位置と設定を、プリセットメモリーとして登録できます。

付属品をご確認ください

回転アーム	1 組	チェーン取り付けネジ	
回転アーム取り付けネジ		(平ワッシャー/スプリングワッシャー付き)	
M4 x 12mm	4 本	M4 x 8mm	1 本
落下防止用のチェーン	1 本	M4 x 6mm	1 本
		M2.6 x 6mm	1 本

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

○必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

○ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。



警告

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがあるなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない



重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

禁止

- 修理は販売店にご連絡ください。

濡れた手で電源コードを抜き差ししない



感電の原因となります。

禁止



警告

電源コードを確実に差し込み、固定する



差し込みが不十分ですと、発熱による火災の原因となります。

燃えやすい物の近くに設置しない



禁止

ハロゲンランプを設置する場合は、燃えやすい物の近くに設置すると、発熱による火災の原因となります。

設置上のお願い

- 厨房など蒸気や油分の多い所での使用はお避けください。
- 回転台の設置が完了してから、カメラを回転台に取り付けてください。
- 最大積載重量は 4 kg です。積載重量が 4 kg を超える場合は使用できません。
- バランスが悪くなるレンズは使用しないでください。
積載重量が 4 kg 以下でもバランスが悪い場合、使用できません。
- 屋外や 45 以上の暑い所や -10 以下の寒い所には設置しないでください。
また、湿度 90 % 以下の所でお使いください。
- 取り付けネジは付属されていませんので、別途ご購入ください。
取り付け場所の材質と積載重量を考慮してお選びください。
- 回転台の電源は、回転台用 AC アダプター (AW-PS300) を使用してください。
- 取り扱い、必ず台座の部分を持っておこなってください。
回転部分を持って、持ち上げないでください。
故障の原因になります。
- 回転部分を手で回さないでください。
故障の原因になります。
- 落としたり、強い衝撃を与えますと故障や事故の原因になります。
- モニター周囲より 1m 以上離して設置してください。
- カメラを回転台に取り付けるときは、カメラの脱落や落下防止に十分注意してください。
- 回転台が旋回したときに、回転台に取り付けた機器やケーブルが周辺の物に接触しないように設置し、リミッターを設定してください。

使用上のご注意

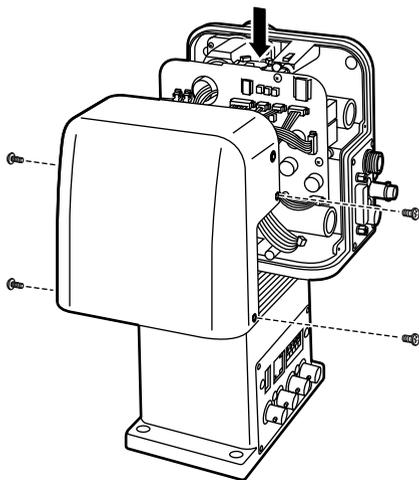
本機には、二酸化マンガンリチウム電池（CR2032）を使用しています。

本機を廃棄する場合や本機のプリント基板を廃棄する場合は、必ず電池を取り外してください。

取り外した電池は、必ず国内法規に従って処分をしてください。

一般ゴミとして廃棄しないでください。

電池の取り外し方については、「消耗品の交換」の電池の交換の項目（33ページ）参照してください。



各部の名前と働き

- ① 回転アーム
上下方向に回転します。
- ② 回転アーム取り付けネジ
M4 x 12mm (付属品: 4本)
- ③ カメラ取り付けベース
コンバーチブルカメラを取り付めます。
- ④ ガイドネジ
カメラのバランスを確保して、カメラ取り付けベースを固定します。
- ⑤ ガイドピン
カメラの取り付け方向を決めるピンです。
- ⑥ ガイドローラー
カメラのバランスを確保するための支点になります。
- ⑦ カメラ取り付けネジ (U1/4" - 20 UNC)
カメラを取り付け、確実に固定してください。
- ⑧ 回転ヘッド
水平方向に回転します。
- ⑨ タリールンプ (2ヶ所)
選択信号により点灯します。(赤色)
- ⑩ 回転ヘッドコネクタパネル
カメラやレンズとの接続用パネルです。
- ⑪ 台座
- ⑫ 回転台取り付け穴
回転台を設置するための取り付け穴です。(4ヶ所)
- ⑬ 落下防止ワイヤー取り付け穴
落下防止用のワイヤーを取り付ける穴です。
- ⑭ 台座コネクタパネル
コントローラーやマルチポートハブ、また、回転台用 AC アダプターとの接続用パネルです。
- ⑮ 側面ブランクパネル
台座コネクタパネルの取り付け位置を変更するときのパネルです。
- ⑯ 底面ブランクパネル
台座コネクタパネルの取り付け位置を変更するときのパネルです。

取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

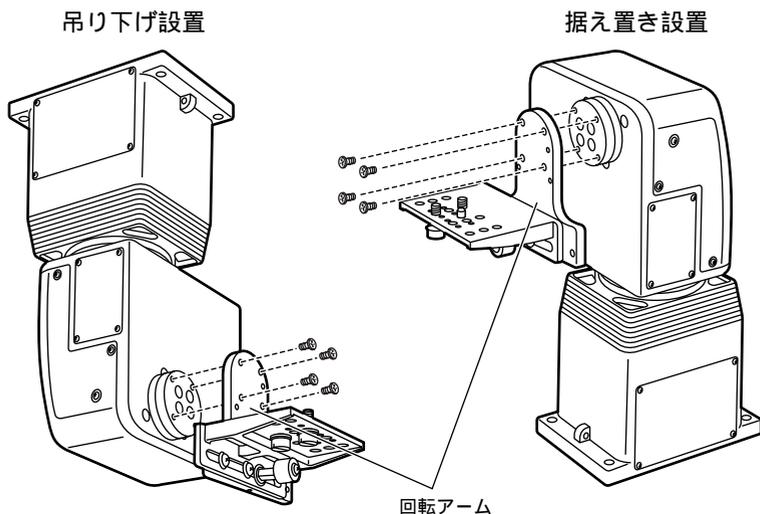
§ 回転台の組立て

回転台を取り扱う際には、必ず台座部分を持ってください。

○ 回転アームの取り付け

回転アームを回転アーム取り付けネジで取り付けてください。

設置方向により取り付け方が異なります。(下図参照)



< ノート >

使用時に緩みが発生しないように、ネジを確実に締め付けてください。

取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

§ 設置方向スイッチとランディング特性の設定

据え置き設置を行う場合やランディング特性を切り替える場合は、次のようにスイッチを設定します。(出荷時の設定は、吊り下げ設置/ソフトランディングに設定されています。)

1. 回転ヘッドカバーのネジ(4本)を外し、カバーをゆっくり外してください。
(カバーを外す際には、タリーランプの配線に注意してください。)
2. 正面のプリント基板のスイッチ SW2、SW3、SW4 を次のようにセットしてください。

吊り下げ設置の場合：

SW3、SW4 を左側 (HANGING) にセットします。(出荷状態)

据え置き設置の場合：

SW3、SW4 を右側 (TOP) にセットします。

ソフトランディングの場合：

SW2 の 4 番を上側 (ON) にセットします。(出荷状態)

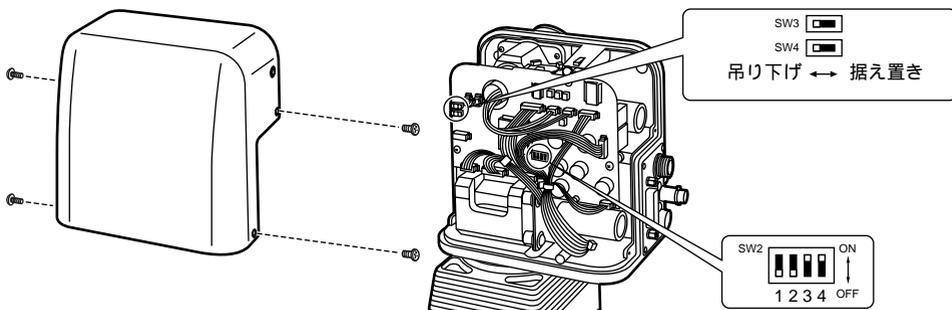
ジャストランディングの場合：

SW2 の 4 番を下側 (OFF) にセットします。

3. 設定終了後、回転ヘッドカバーを元に戻し、ネジで取り付けてください。(配線に注意してください。)

< ノート >

- スwitchの設定を行うときは、回転台に接続する AC アダプターの電源を必ず OFF にして行ってください。
- ランディング特性は、スイッチを切り替えただけでは変更されません。スイッチを切り替えた後、電源を再度投入したときに変更されます。



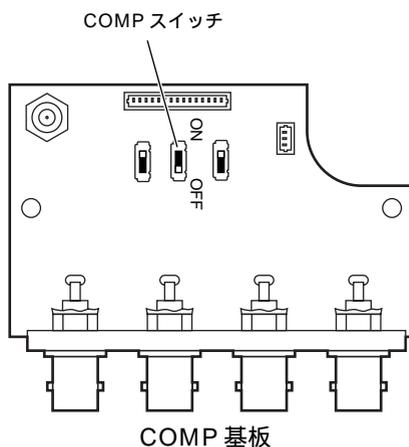
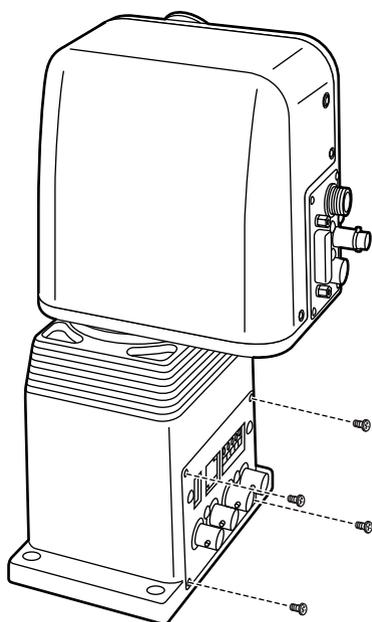
取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

ケーブル補償回路の設定

回転台とマルチファンクションコントローラ (AW-RP605) 間の各ケーブル長さは、同軸ケーブル (5C-2V) で 1000m まで許容されていますが、500m を超えて使用する場合には、次の手順でケーブル補償回路を ON に設定してください。(出荷時の設定は OFF)

1. 台座コネクタパネルのネジ (4 本) を外し、パネルを手前に引き出してください。
2. パネル裏面の COMP プリント基板の COMP スイッチを ON にしてください。
3. パネルを元に戻し、ネジで取り付けてください。



取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

＄ 台座コネクタパネルの取り付け位置の移動

必要に応じて、台座コネクタパネルの取り付け位置を移動することができます。

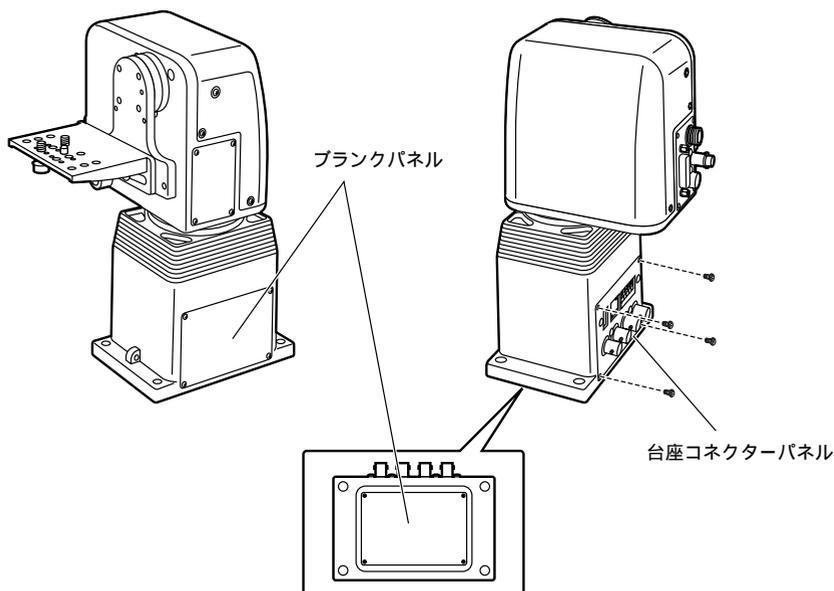
(出荷時は、吊り下げ設置に対応しています。)

1. 移動したい位置のブランクパネルを取り外してください。
2. 台座コネクタパネルのネジを外し、パネルを前面に引き出してください。
3. パネル裏面のプリント基板のコネクタ（6ヶ所）を全部外してください。
4. 台座コネクタパネルを移動したい位置にもってゆき、プリント基板のコネクタをもと通り接続してください。
5. 台座コネクタパネルとブランクパネルをそれぞれネジ止めしてください。

＄ 台座コネクタパネルの取り付け向きの変更

必要に応じて、台座コネクタパネルの取り付け向きを180度回転できます。

1. 台座コネクタパネルのネジを外し、パネルを前面に引き出してください。
2. パネルを180度回転し、もとの位置に戻してください。
3. パネルをネジ止めしてください。



< ノート >

回転ヘッドコネクタパネルは、取り付け位置を移動することや向きを変更することができません。

取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

§ 回転台の設置

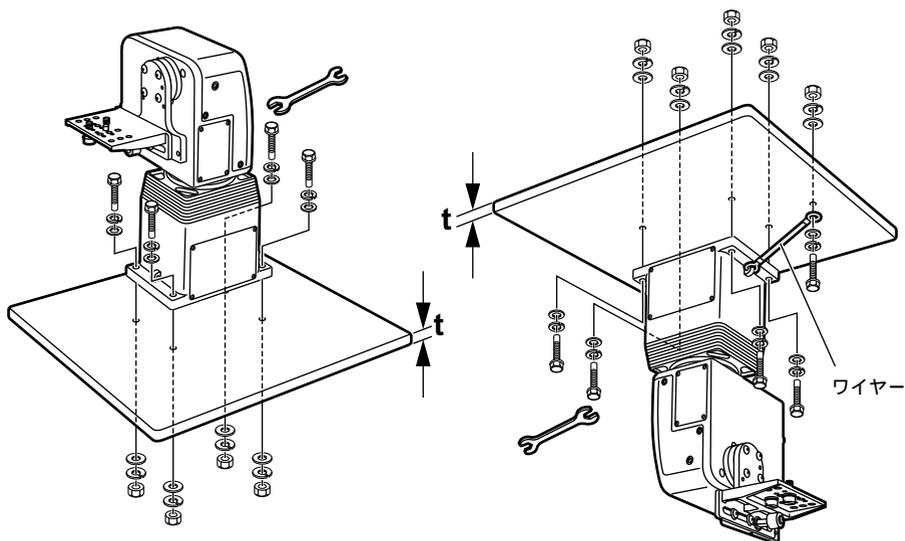
回転台を設置するときは、次の説明内容を守ってください。

製品の脱落、落下による事故を未然に防ぐため、必ず行ってください。

- 回転台の設置が完了してから、カメラを回転台に取り付けてください。
- 回転台を取り付けるときは、取り付け穴（4ヶ所）を使用し確実に固定してください。
- 取り付けには、M6の六角ボルトをご用意ください。
- 六角ボルトの長さは、「取り付け部材の厚さ（ t ）+ 25mm以上」のものをご用意ください。
- 六角ボルトには図のように、“平ワッシャ”、“スプリングワッシャ”、“六角ナット”を使用してください。
- 六角ボルトの締め付けには、六角ボルトの頭に合致するスパナを使用してください。
- 吊り下げ設置をする場合には、落下防止ワイヤー取り付け穴にワイヤーを取り付けて、天井等の丈夫な部分に確実に固定してください。
- ワイヤーは、回転台全体（回転台、カメラ、レンズケーブル）の重量に十分耐えられる強度のものをご用意ください。
- 回転台が回転したときに、回転台に取り付けた機器やケーブルが周辺の物に接触しないように設置してください。

< ノート >

設置するときには、“回転ヘッド”や“回転アーム”を強制的に手で回さないでください。故障の原因になります。



取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

＄ カメラの取り付け

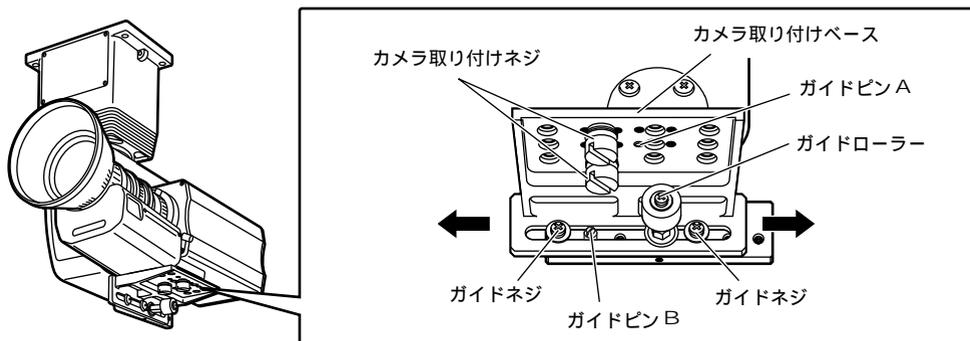
本機のカメラ取り付け部は、ガイドローラーを支点とし、カメラ取り付けベースを移動させることでバランスを確保する機構になっています。

1. 使用するカメラとレンズに合わせて、ガイドピンA やカメラ取り付けネジの位置を変更してカメラを取り付けます。
2. ガイドネジをゆるめてカメラ取り付けベースを移動させてバランスを調整します。
3. バランスが保てる位置が確認できると、ガイドネジを確実に締め付けます。

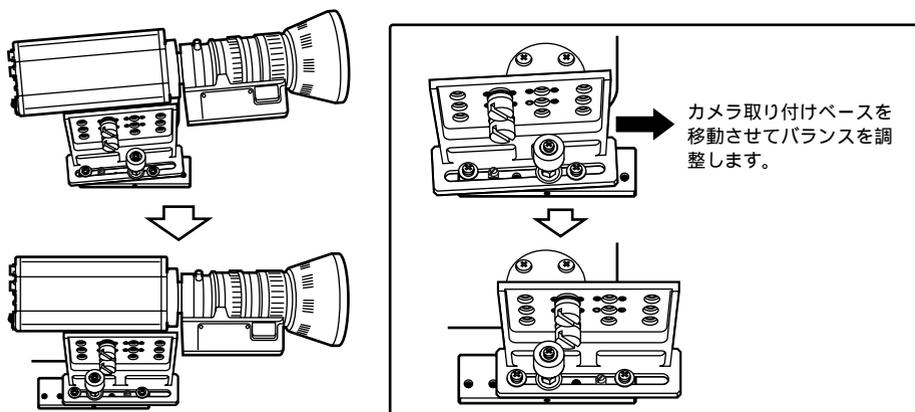
バランスが確保できない場合は、ガイドピンB やガイドネジの位置を変更して、再度バランスを調整してください。

< ノート >

ガイドローラーは固定されています。ガイドローラーのネジは外さないでください。



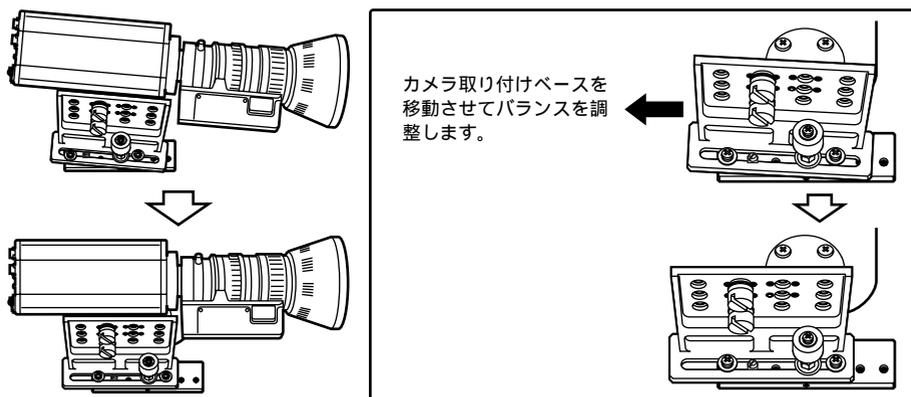
< 取り付け例 1 >



取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

< 取り付け例 2 >



< 推奨レンズ >

カメラ	レンズ
AW-E300	AW-LZ14MD55
AW-E600	AW-S14 × BMD YH18 × 6.7KTSM S19 × 6.5 13MD YH16 × 7KTS

カメラ	レンズ
AW-E800A	AW-LZ17MD9 YHJ18 × 9B4KTSM

取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

○ チェーンの取り付け方

1. 回転台にチェーンの片側を、チェーン取り付けネジ (M4 × 8mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。
2. カメラ天面のネジ穴にチェーンの片側を、チェーン取り付けネジ (M4 × 6mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。

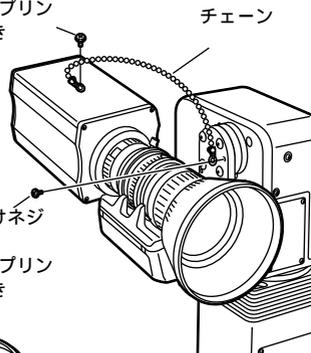
< ノート >

- 必ずドライバー等の工具を使用して、ネジを確実に締めてください。
- カメラ側のネジ穴が M2.6 の場合は、チェーン取り付けネジ (M2.6 × 6mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。
- カメラが AW-E800A の場合、カメラの天面に取り付けスペーサーを取り付けます。取り付けスペーサーネジ穴にチェーンの片側を、チェーン取り付けネジ (M4 × 6mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。
必ずドライバー等の工具を使用して、取り付けスペーサーとネジを確実に締めてください。

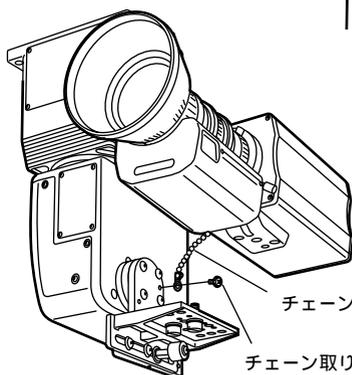
このチェーンは、コンバーチブルカメラ AW-E300/AW-E600/AW-E800A 用のチェーンです。他のカメラには使用できません。

他のカメラを回転台に取り付ける場合には、回転台の動作やカメラの落下防止を十分確認して取り付けてください。

チェーン取り付けネジ
M4 × 6mm または
M2.6 × 6mm :
平ワッシャー/スプリング
ワッシャー付き



チェーン取り付けネジ
M4 × 8mm :
平ワッシャー/スプリング
ワッシャー付き

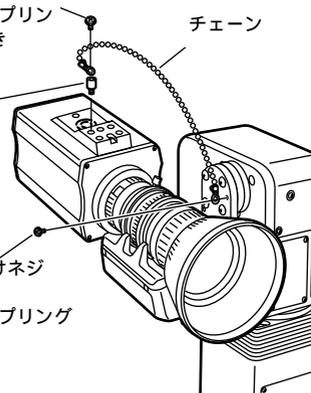


チェーン取り付けネジ
M4 × 8mm :
平ワッシャー/スプリング
ワッシャー付き

AW-E800A の場合

チェーン取り付けネジ
M4 × 6mm :
平ワッシャー/スプリング
ワッシャー付き

取り付け
スペーサー
(AW-E800A
に付属)



チェーン取り付けネジ
M4 × 8mm :
平ワッシャー/スプリング
ワッシャー付き

取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

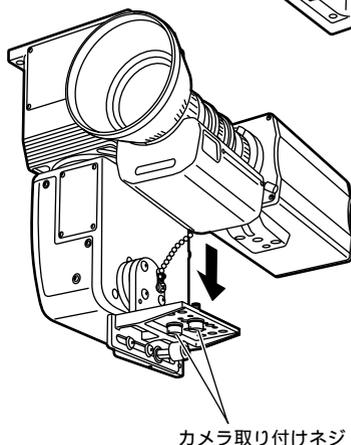
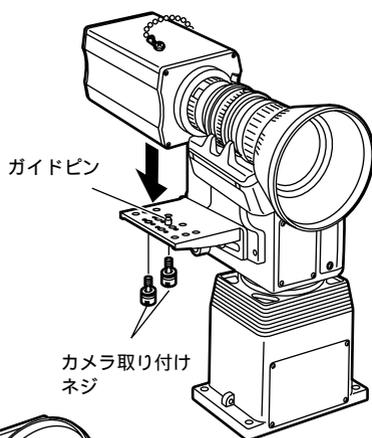
○カメラの取り付け方

カメラを回転台に取り付けるときは、カメラの脱落や落下防止に十分注意してください。

1. カメラをカメラ取り付け板の上に乗せ、ガイドピンをカメラのガイド穴に挿入してください。
2. カメラ取り付けネジ 2 本を締めて確実に固定してください。
3. カメラ取り付け後、取り付けガタが無いことを確認してください。

< ノート >

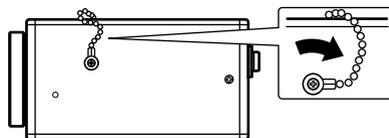
- 必ずドライバー等の工具を使用して、ネジを確実に締めてください。
- カメラ側のネジ穴が 1 つの場合は、カメラ取り付け板からカメラ取り付けネジ 2 本を外し、カメラ取り付け板センター位置のネジ穴にカメラ取り付けネジ 1 本で固定してください。



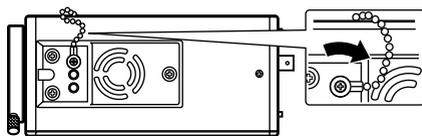
○チェーンのたるみ調整

チェーンの長さには多少の余裕を持たせています。

カメラを回転台に取り付けた後、チェーンのたるみをカメラ天面のネジ止め調整してください。

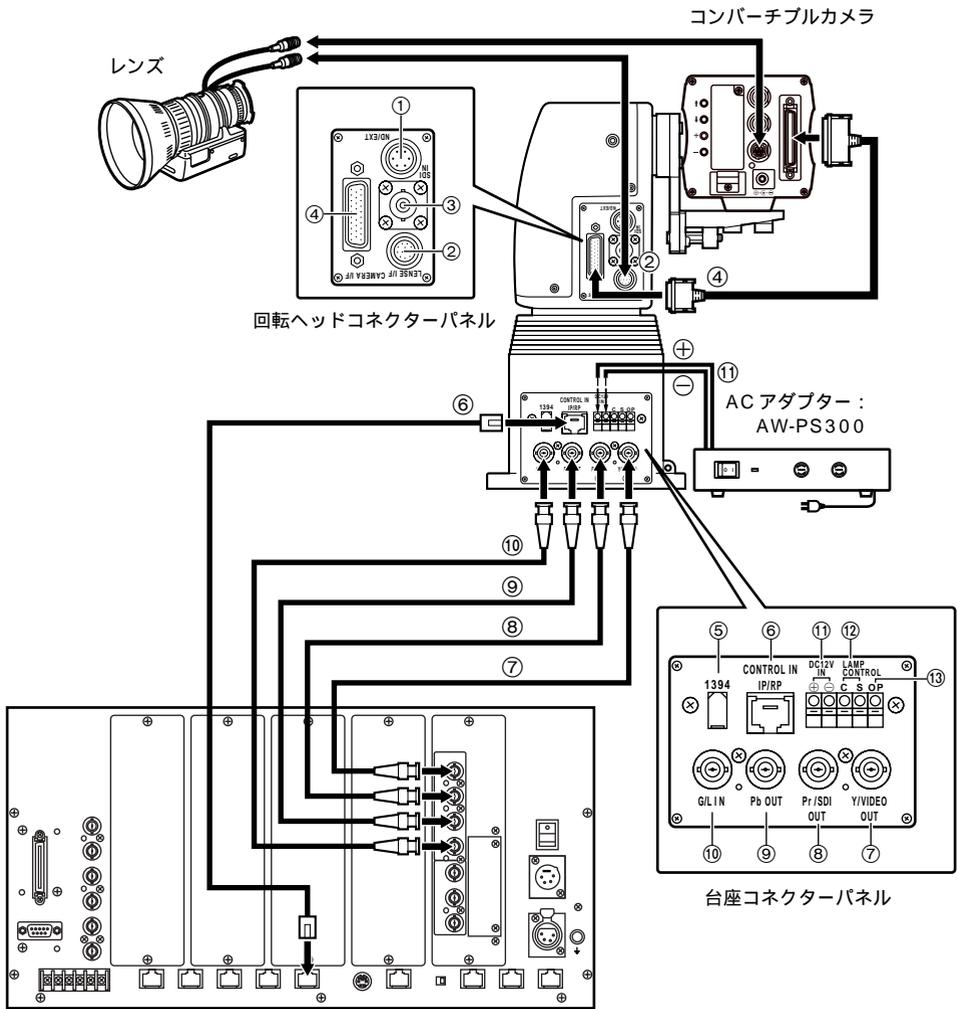


AW-E800A の場合



接続のしかた

コネクターパネルの接続



接続のしかた

§ 回転ヘッドコネクターパネル

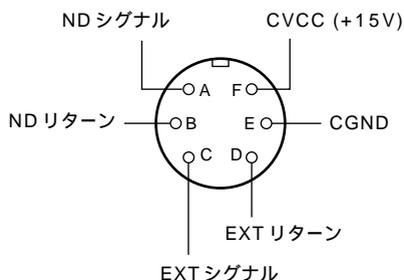
カメラおよびレンズのコントロールケーブルを接続します。

① ND/EXT 端子

電動レンズユニットのNDフィルターやレンズエクステンダー制御用端子です。

NDフィルターやレンズエクステンダー機能を持つ電動レンズユニットを使用する場合に接続します。

適合コネクターは、多治見無線電機(株)R03-P6Mまたは、R03-PB6Mです。



(ケーブル側より見た図)

④ CAMERA I/F 端子

コンバーチブルカメラの制御用端子です。

カメラのREMOTE端子と接続します。

接続ケーブルは、用途に合わせてカメラ/回転台接続ケーブル(別売品)を使用してください。

(24 ~ 29 ページ参照)

② LENS I/F 端子

電動レンズユニットのズーム/フォーカス制御用端子です。

電動レンズユニットのリモート(ズーム/フォーカス)コントロールケーブルを接続します。

③ SDI IN 端子

SDI信号の入力端子です。

コンバーチブルカメラに装着したSDIカード(AW-PB304)等のSDI OUT端子と同軸ケーブルで接続します。

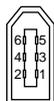
接続のしかた

＄ 台座コネクタパネル

⑤ 1394 端子

IEEE1394 カード (AW-PB310) 等を搭載したコンバーチブルカメラと回転台の制御用端子です。

接続ケーブルは、IEEE1394 ケーブルをご用意ください。



ピン No.	信号内容
1	DC 12V
2	GND
3	TPB 2
4	TPB
5	TPA 2
6	TPA

⑥ CONTROL IN IP/RP 端子

カメラ/回転台の制御信号端子です。

マルチファンクションコントローラー (AW-RP605) の CONTROL OUT TO PAN/TILT HEAD 端子やパーソナルコンピューター等に接続します。

接続ケーブルは、10BASE-T ストレートケーブル (UTP カテゴリー 5) ををご用意ください。

< ノート >

直接パーソナルコンピューター等でカメラと回転台を制御するときは、RS-232C を RS-422 に変換して制御してください。

⑦ Y/VIDEO OUT 端子

カメラの映像信号出力端子です。

マルチファンクションコントローラー (AW-RP605) の VIDEO/Y IN 端子やモニター等に接続します。

コンバーチブルカメラを標準装備で使用するときは、VIDEO 信号が出力されません。

コンバーチブルカメラに RGB カード (AW-PB302) 等を装着して使用すると、Y 信号を出力することができます。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

⑧ Pr/SDI OUT 端子

カメラの映像信号出力端子です。

マルチファンクションコントローラー (AW-RP605) 等の Pr IN 端子やモニター等に接続します。

コンバーチブルカメラに RGB カード (AW-PB302) 等を装着して使用すると、Pr 信号を出力することができます。

コンバーチブルカメラに SDI カード (AW-PB304) 等を装着して使用すると、SDI 信号を出力することができます。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

接続のしかた

⑨ Pb OUT 端子

カメラの映像信号出力端子です。

マルチファンクションコントローラー (AW-RP605 等) の Pb IN 端子やモニター等に接続します。

コンバーチブルカメラには、RGB カード (AW-PB302) 等を装着て使用してください。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

⑩ G/L IN 端子

ゲンロック信号の入力端子です。

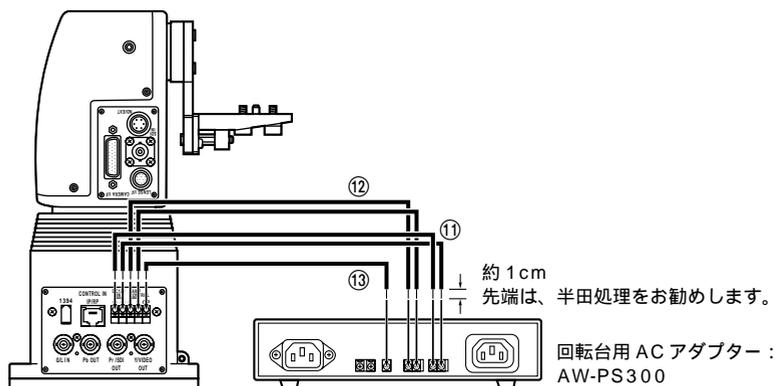
マルチファンクションコントローラー (AW-RP605) 等の G/L OUT 端子に接続します。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

接続のしかた

§ 回転台用 AC アダプターとの接続

回転台用 AC アダプター AW-PS300 と接続します。



⑪ 端子台 DC 12V IN

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の DC 15V OUT と接続します。(回転台用 AC アダプターと本機間の DC ケーブルの延長による電圧降下を考慮し、AC アダプターの出力電圧は 15V になっています。)

⊕ 記号どうし、⊖ 記号どうしを接続してください。

接続ケーブルは、電気用品取締法に適合した公称断面積 1.25mm² 以上のケーブルをご用意ください。

⑫ 端子台 LAMP CONTROL

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の LAMP AC OUT からハロゲンランプの電源を供給する場合のみ接続してください。

回転台用 AC アダプターの LAMP CONTROL と接続します。

C 記号どうし、S 記号どうしを接続してください。

接続ケーブルは、電気用品取締法に適合した公称断面積 0.3mm² 以上のケーブルをご用意ください。

⑬ 端子台 OP

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の OP SW CONTROL OUT を使用する場合のみ接続します。

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の OPTION SW CONTROL IN と接続します。

接続ケーブルは、電気用品取締法に適合した公称断面積 0.3mm² 以上のケーブルをご用意ください。

接続のしかた

§ 基板スイッチの設定

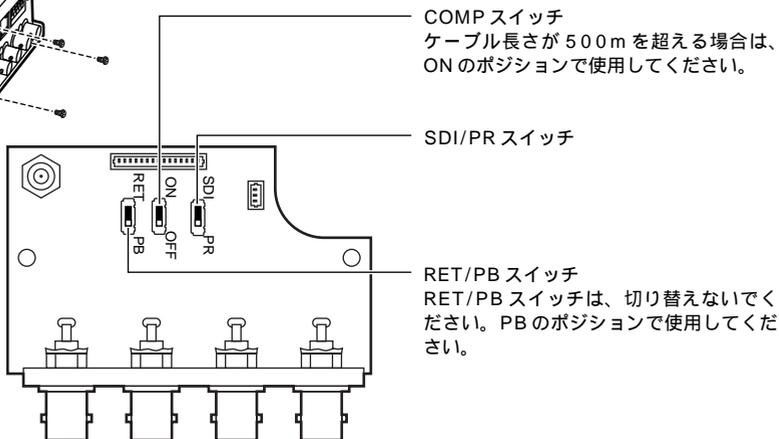
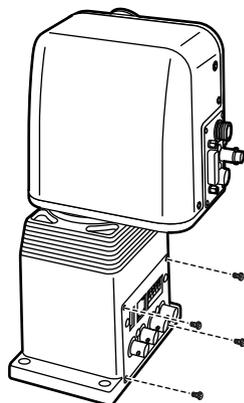
伝送する信号や回転台に接続する機器に応じて、COMP 基板と CONNECTOR 基板のスイッチを設定する必要があります。

(出荷時の設定はアナログ対応)

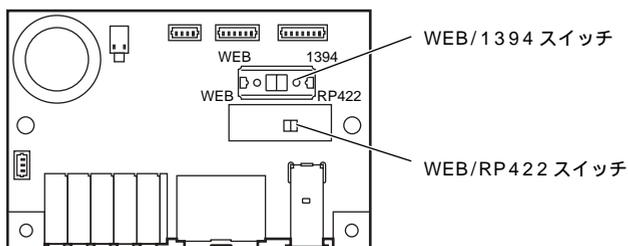
- アナログ対応
 - SDI/PR スイッチ : Pr
 - WEB/1394 スイッチ : 1394
 - WEB/RP422 スイッチ : RP422

- SDI 対応
 - SDI/PR スイッチ : SDI
 - WEB/1394 スイッチ : 1394
 - WEB/RP422 スイッチ : RP422

- WEB 対応
 - SDI/PR スイッチ : Pr
 - WEB/1394 スイッチ : WEB
 - WEB/RP422 スイッチ : WEB



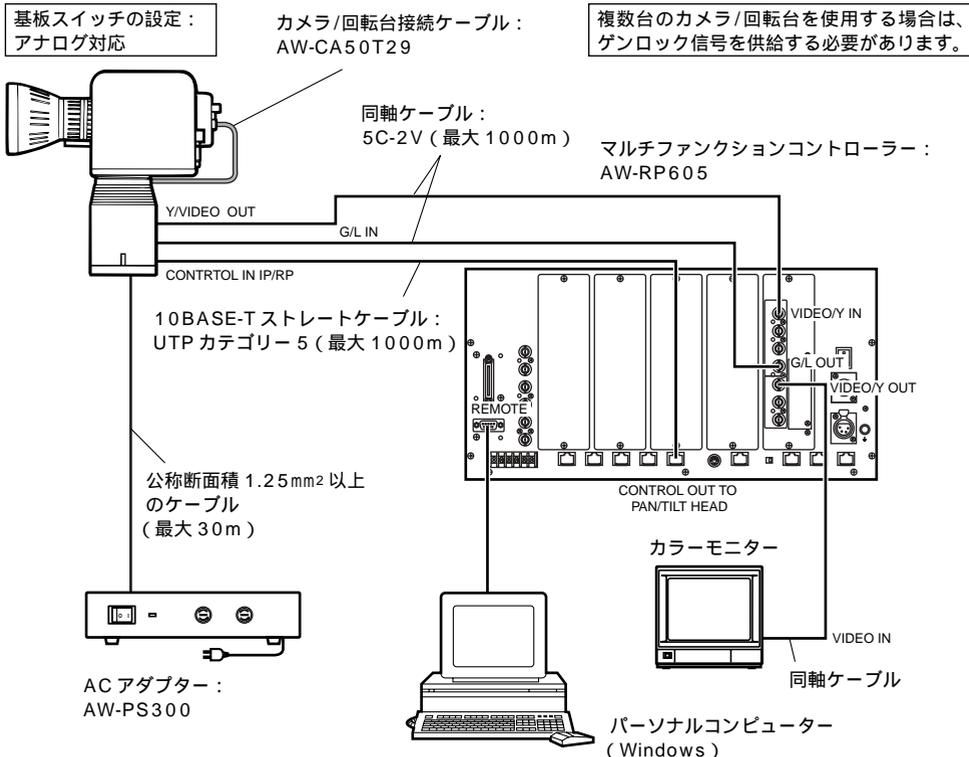
COMP 基板



CONNECTOR 基板

接続例

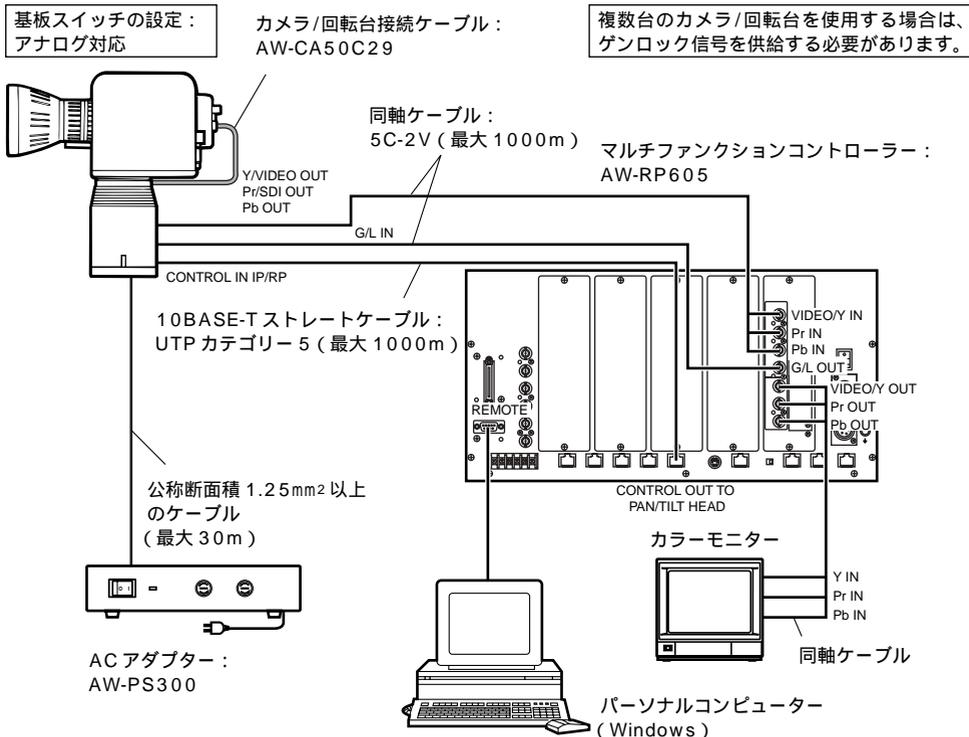
1. マルチファンクションコントローラー AW-RP605 でカメラと回転台を制御し、コンボジット信号で伝送する場合



- コンバーチブルカメラと本機を、カメラ/回転台接続ケーブル (AW-CA50T29) で接続します。
- 基板スイッチの設定をアナログ対応にします。
- 本機の Y/VIDEO OUT 端子とコントローラーの VIDEO/Y IN 端子を同軸ケーブル (5C-2V) で接続します。
- 本機の CONTROL IN IP/RP 端子とコントローラーの CONTRTOL OUT TO PAN/TILT HEAD 端子を 10BASE-T ストレートケーブル (UTP カテゴリー 5) で接続します。
- コントローラーの VIDEO/Y OUT 端子とカラーモニターの VIDEO 入力端子を同軸ケーブルで接続します。
- コントローラーで回転台とカメラの制御ができることを確認してください。

接続例

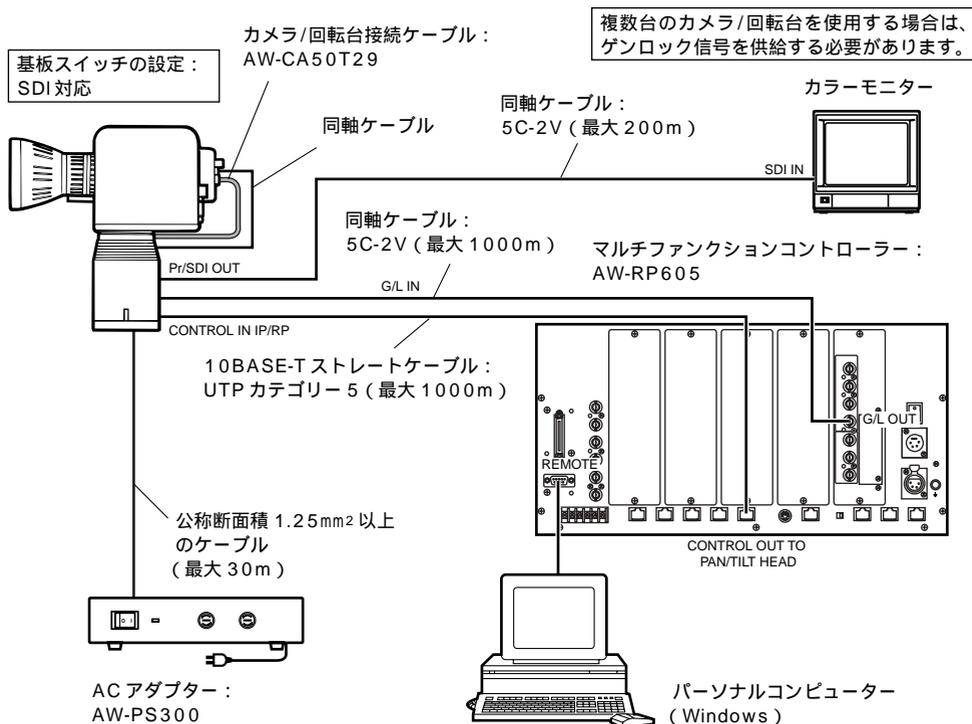
2. マルチファンクションコントローラー AW-RP605 でカメラと回転台を制御し、コンポーネント信号で伝送する場合



- RGB カード (AW-PB302) 等を装着したコンバーチブルカメラと本機を、カメラ/回転台接続ケーブル (AW-CA50C29) で接続します。
- 基板スイッチの設定をアナログ対応にします。
- 本機の Y/VIDEO OUT 端子と Pr/SDI OUT 端子、Pb OUT 端子をコントローラーの VIDEO/Y IN 端子、Pr IN 端子、Pb IN 端子にそれぞれ同軸ケーブル (5C-2V) で接続します。
- 本機の CONTROL IN IP/RP 端子とコントローラーの CONTRTOL OUT TO PAN/TILT HEAD 端子を 10BASE-T ストレートケーブル (UTP カテゴリー 5) で接続します。
- コントローラーの VIDEO/Y OUT 端子と Pr OUT 端子、Pb OUT 端子をカラーモニターのコンポーネント入力端子に同軸ケーブルで接続します。
- コントローラーで回転台とカメラの制御ができることを確認してください。

接続例

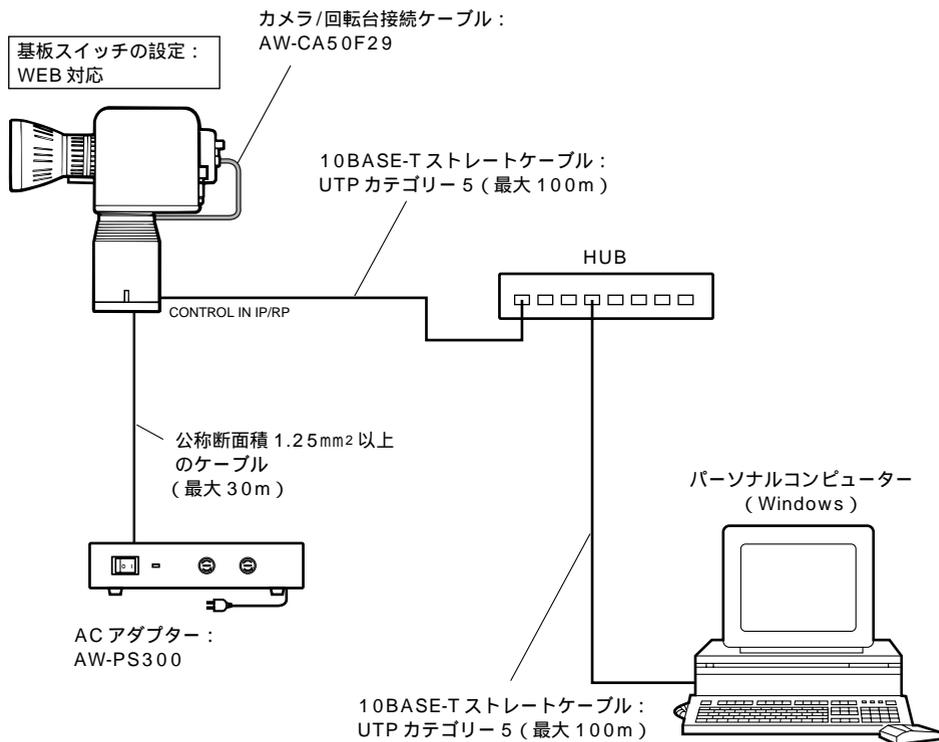
3. マルチファンクションコントローラー AW-RP605 でカメラと回転台を制御し、SDI 信号を伝送する場合



- SDI カード (AW-PB304) 等を装着したコンバーチブルカメラと本機を、カメラ/回転台接続ケーブル (AW-CA50T29) で接続します。
- 基板スイッチの設定を SDI 対応にします。
- コンバーチブルカメラの SDI OUT 端子と本機の SDI IN 端子を同軸ケーブルで接続します。同軸ケーブルの長さは、回転台がスムーズに動作する長さにしてください。
- 本機の Pr/SDI OUT 端子とカラーモニターの SDI IN 端子を同軸ケーブル (5C-2V) で接続します。
- 本機の CONTROL IN IP/RP 端子とコントローラーの CONTROL OUT TO PAN/TILT HEAD 端子を 10BASE-T ストレートケーブル (UTP カテゴリー 5) で接続します。
- コントローラーで回転台とカメラの制御ができることを確認してください。

接続例

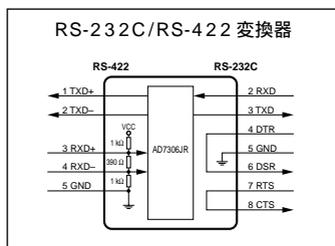
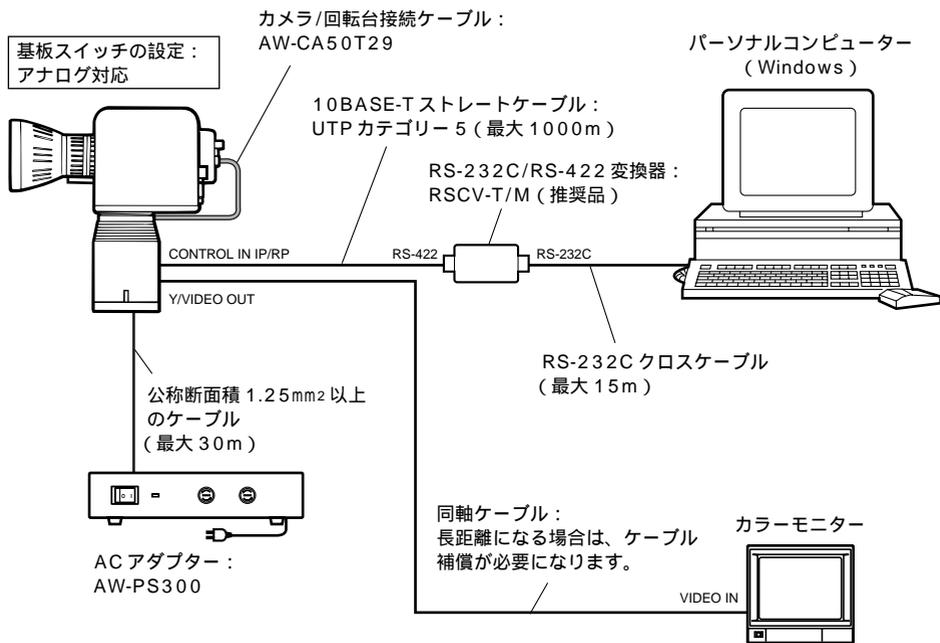
4. 回転台をネットワークで接続し、パーソナルコンピュータでカメラと回転台を制御する場合



- WEB カード (AW-PB309) を装着したコンバーチブルカメラと本機を、カメラ/回転台接続ケーブル (AW-CA50F29) で接続します。
- 基板スイッチの設定を WEB 対応にします。
- パーソナルコンピュータ (Windows) とコンバーチブルカメラを HUB を経由し、10BASE-T ストレートケーブル (UTP カテゴリー 5) で接続します。
- パーソナルコンピュータ (Windows) にブラウザソフトウェア (Netscape/Internet Explorer) をインストールします。
- ブラウザソフトウェアで WEB カードに設定された IP アドレスを入力し、パーソナルコンピュータで回転台とカメラの制御ができることを確認してください。

接続例

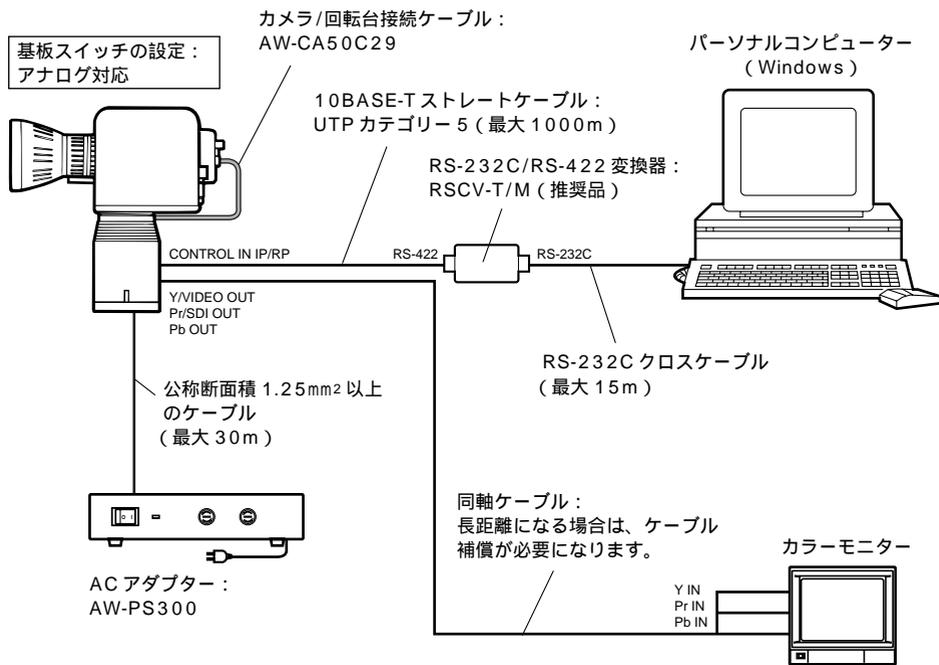
5. パーソナルコンピュータ等でカメラと回転台を制御し、コンポジット信号を送送する場合



- コンバーチブルカメラと本機を、カメラ/回転台接続ケーブル (AW-CA50T29) で接続します。
- 基板スイッチの設定をアナログ対応にします。
- 本機の Y/VIDEO OUT 端子とカラーモニターの VIDEO 入力端子を同軸ケーブルで接続します。
- 本機の CONTROL IN IP/RP 端子とパーソナルコンピュータ (Windows) の RS-232C 端子を、RS-232C/RS-422 変換器を経由して接続します。(推奨品：データリンク株式会社製 RSCV-T/M)
- パーソナルコンピュータで回転台とカメラの制御ができることを確認してください。

接続例

6. パーソナルコンピュータ等でカメラと回転台を制御し、コンポーネント信号を伝送する場合



- コンバーチブルカメラと本機を、カメラ/回転台接続ケーブル (AW-CA50C29) で接続します。
- 基板スイッチの設定をアナログ対応にします。
- 本機の Y/VIDEO OUT 端子と Pr/SDI OUT 端子、Pb OUT 端子をカラーモニターの Y IN 端子、Pr IN 端子、Pb IN 端子にそれぞれ同軸ケーブルで接続します。
- 本機の CONTROL IN IP/RP 端子とパーソナルコンピュータ (Windows) の RS-232C 端子を、RS-232C/RS-422 変換器を経由して接続します。(推奨品：データリンク株式会社製 RSCV-T/M)
- パーソナルコンピュータで回転台とカメラの制御ができることを確認してください。

リミッターについて

使用する前に、必ずリミッター（可動範囲）の設定を行ってください。

設置場所によっては、可動範囲内に障害物がありカメラが接触する場合があります。

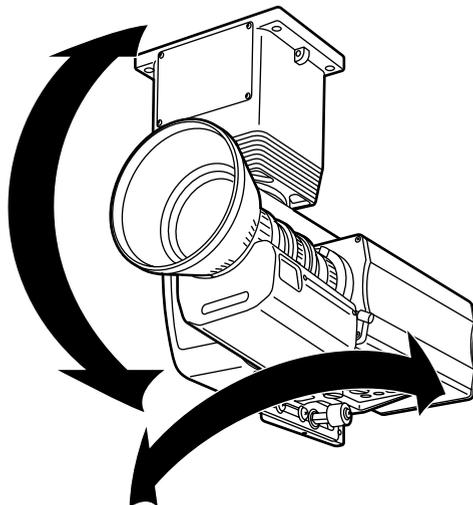
カメラが障害物に接触していると故障や事故の原因になります。

このような場合、障害物の手前でリミッターを設定することにより接触を防ぐことができます。

リミッターの設定は、マルチファンクションコントローラー（AW-RP605）の操作により行います。

リミッターの位置は、可動範囲の上限・下限・左端・右端の4ヶ所が設定できます。

一度設定されたリミッター位置は、電源を切っても消えません。



リミッターについて

\$ リミッターの設定

○ 可動範囲の上限位置の設定

1. コントローラーを操作し、上限位置としたい位置までカメラを回転しません。
2. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの47  を押ししてください。
3. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの41 [LIMIT ON] が点灯すると設定完了です。
4. コントローラーを操作し、上限位置が正しく設定されたか確認してください。

○ 可動範囲の下限位置の設定

1. コントローラーを操作し、下限位置としたい位置までカメラを回転しません。
2. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの46  を押ししてください。
3. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの41 [LIMIT ON] が点灯すると設定完了です。
4. コントローラーを操作し、下限位置が正しく設定されたか確認してください。

○ 可動範囲の左端位置の設定

1. コントローラーを操作し、左端位置としたい位置までカメラを回転しません。
2. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの44  を押ししてください。
3. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの41 [LIMIT ON] が点灯すると設定完了です。
4. コントローラーを操作し、左端位置が正しく設定されたか確認してください。

○ 可動範囲の右端位置の設定

1. コントローラーを操作し、右端位置としたい位置までカメラを回転しません。
2. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの45  を押ししてください。
3. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの41 [LIMIT ON] が点灯すると設定完了です。
4. コントローラーを操作し、右端位置が正しく設定されたか確認してください。

リミッターについて

\$ リミッターの解除

設定されているリミッター位置を以下の操作で解除することができます。

- 可動範囲の上限位置の解除
 1. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの47↑を押してください。
 2. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの50 [LIMIT OFF] が点灯すると解除完了です。
- 可動範囲の下限位置の解除
 1. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの46↓を押してください。
 2. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの50 [LIMIT OFF] が点灯すると解除完了です。
- 可動範囲の左端位置の解除
 1. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの44←を押してください。
 2. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの50 [LIMIT OFF] が点灯すると解除完了です。
- 可動範囲の右端位置の解除
 1. コントローラーのOKボタンを押したまま、TRACING/PRESET MEMORY ボタンの45→を押してください。
 2. TRACING/PRESET MEMORY ボタンの50 [LIMIT OFF] が点灯すると解除完了です。

\$ リミッターの再設定

「リミッターの設定」と「リミッターの解除」の操作は、同一操作で交互に機能します。

再設定をするには、現在設定されている設定を解除して再度設定することになります。

設定されているリミッター位置を以下の操作で再設定することができます。

1. 再設定したいリミッター位置の設定を、「リミッターの解除のしかた」で解除してください。
2. 「リミッターの設定のしかた」で、リミッター位置を設定してください。

消耗品の交換

○ 電池の交換

電池の寿命は、約 5 年です。

回転台は、プリセット位置やリミッター位置等のデータを記憶しています。これらのデータは電源を切っても保存されていますが、内蔵の電池が寿命となった場合は、電源を切るとデータが失われます。

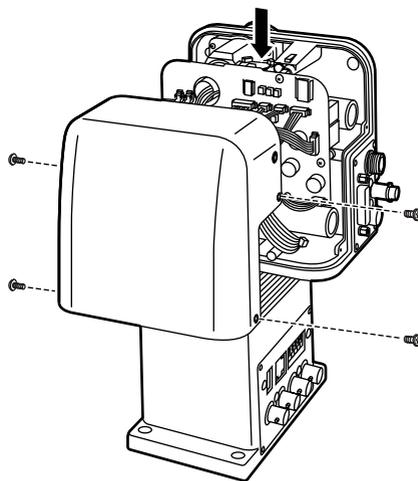
電池が効力を失った場合は、電池を交換してください。(使用電池は、二酸化マンガンリチウム電池 CR2032 です。)

取り外し方

1. カバーのネジ(4本)を外し、回転ヘッドカバーを外します。
2. 図の矢印の方向に電池を押し、電池をスライドさせます。
3. 電池をスライドさせたまま、矢印部の下側から電池を持ち上げます。
4. 電池の矢印部分が電池ホルダーから外れたら、電池を手前に引き抜きます。

取り付け方

1. 新しい電池の+側を手前にして先端を、矢印方向から電池ホルダーに入れます。
2. 矢印方向に電池を押しながら、ホルダーに押し込みます。



○ モーターの交換

動作に支障がある場合は、交換してください。

- ・交換は、販売店にご相談ください。

○ ギヤの交換

プリセット停止精度が劣化した場合は、交換してください。

- ・交換は、販売店にご相談ください。

モーターやギヤは、消耗品です。
定期的な交換が必要です。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

＄ 保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

＄ 修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

○ 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

○ 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、屋内回転台の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

○ 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

定格

電源： DC + 12V (端子)
消費電力： 2.5A (カメラ電源含む) 0.7A (回転台のみ)

 は安全項目です。

ゲンロック入力：

ブラックバーストまたはコンポジット
VIDEO、1V[p-p]/75 (BNCコネク
ター)

カメラ映像出力：

コンポジット VIDEO：
1V [p-p]/75
コンポーネント VIDEO
Y = 1V [p-p]/75
Pr = 0.7V [p-p]/75
Pb = 0.7V [p-p]/75

SDI

カメラ/回転台コントロール：

RS-422
(8ピン、モジュラージャック)

ランプコントロール：

コントロール信号 (端子)

オプションコントロール：

コントロール信号 (端子)

最大ケーブル長さ：

1000m (同軸ケーブル：5C-2V、
10BASE-T ストレートケーブル：
UTP カテゴリー 5 相当使用時)

最大積載重量：

4kg (max)

使用温度範囲：

- 10 ~ +45

許容湿度：

90%以下

寸法 (幅×高さ×奥行)：

130 × 244 × 192mm

質量 (重量)：

約 3.5kg

仕上げ：

AV アイボリー塗装 (マンセル 7.9Y
6.8/0.8 近似色)

機能 / 性能

チルト範囲：

190° (約 ± 95°)

取り付けるカメラのケーブルやレンズ
等により、チルト範囲が制限される場
合があります。

パン範囲：

300° (約 ± 150°)

最大動作速度：

パン 25°/秒、チルト 20°/秒

リピータビリティ：

± 3'以下

騒音レベル：

NC30 以下

松下電器産業株式会社 AVC 社 システム事業グループ

j 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 i (06) 6901 - 1161

VQT9582

F1001W @